

事業報告

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和56年4月27日

2. 公益財団法人移行登記日

平成23年4月1日

3. 目的

この法人は、医学、薬学、医工学、その他関連諸科学を基礎とし、これら諸科学の医療への応用に関する調査研究及びその助成を行い、もって国民保健に関する科学の進歩及び国民の福祉の向上に寄与することを目的とする。

4. 事業内容

- (1) 疾病の予防、診断、治療における医工学の応用に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (2) 医薬品及び医療技術の開発の動向に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (3) 医薬品及び医療技術に関する資料及び情報の収集整備。
- (4) 疾病の予防、診断、治療及び最新の医療技術に関する学術講演会の開催。

5. 所轄官庁

内閣府

6. 事業所在地

名古屋市東区東片端町8番地

7. 役員等に関する事項

(1) 理事及び監事

令和4年3月31日現在 (五十音順)

| 役職 | 氏名 | | 現職・担当職務 | 最終官職 |
|------|-------|-----|---------------------------------------|--------------|
| 理事長 | 別所 芳樹 | 非常勤 | 株式会社スズケン取締役最高顧問 | |
| 常務理事 | 田中 基博 | 常勤 | 株式会社スズケン | |
| 理事 | 梶谷 文彦 | 非常勤 | 川崎医科大学名誉教授 AMED 医療機器開発推進研究事業 PS | |
| 理事 | 河盛 隆造 | 非常勤 | 順天堂大学名誉教授 | |
| 理事 | 佐久間一郎 | 非常勤 | 東京大学大学院工学系研究科 附属医療福祉工学開発評価研究センター教授 | |
| 理事 | 佐藤 公道 | 非常勤 | 京都大学名誉教授 | |
| 理事 | 外山 淳治 | 非常勤 | 名古屋大学名誉教授 | |
| 理事 | 菱田 仁士 | 非常勤 | 藤田医科大学名誉教授 | |
| 理事 | 二川 一男 | 非常勤 | 株式会社日本ヘルスケア総合研究所上席研究員 | 厚生労働 事務次官 |

| 役職 | 氏名 | | 現職・担当職務 | 最終官職 |
|----|-------|-----|-----------------------|------|
| 理事 | 堀 幹夫 | 非常勤 | 岐阜薬科大学名誉教授・岐阜女子大学名誉学長 | |
| 理事 | 室原 豊明 | 非常勤 | 名古屋大学大学院医学系研究科教授 | |

| 役職 | 氏名 | | 現職・担当職務 | 最終官職 |
|----|-------|-----|-----------|------|
| 監事 | 小坂井順生 | 非常勤 | 株式会社スズケン | |
| 監事 | 隅田 勝 | 非常勤 | 元株式会社スズケン | |

(2) 評議員

令和4年3月31日現在

(五十音順)

| 氏名 | | 現職・担当職務 | 最終官職 |
|-------|-----|--------------------------------|------|
| 石川 清 | 非常勤 | 名古屋第二赤十字病院名誉院長 愛知医療学院短期大学学長 | |
| 磯野 修作 | 非常勤 | 株式会社三和化学研究所代表取締役社長 | |
| 川村 孝 | 非常勤 | 京都大学名誉教授 | |
| 児玉 逸雄 | 非常勤 | 名古屋大学名誉教授 | |
| 齋藤 康 | 非常勤 | 千葉大学名誉教授 | |
| 田中 博文 | 非常勤 | 株式会社スズケン常務執行役員 | |
| 田村 富志 | 非常勤 | 株式会社スズケン取締役専務執行役員 | |
| 錦見 昭彦 | 非常勤 | 国立長寿医療研究センター室長 | |
| 堀田 饒 | 非常勤 | 名古屋大学名誉教授・中部労災病院名誉院長 | |

8. 職員に関する事項

令和4年3月31日現在

| 職員数 | 前期末比増減 |
|-----|--------|
| 3名 | 1名 |

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 助成金の交付

①調査研究の助成（公益目的事業1）

- a. 令和3年度の調査研究助成の募集は、各大学並びに研究機関へ案内書を送付しホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 令和3年度7月1日から7月31日の募集期間で196件の応募があった。
- c. 選考委員による約1ヶ月間の予備審査を経て令和3年10月15日の調査研究助成選考委員会で審査・選考され、同日の理事会において120件総額1億4600万円の交付を決定した。※ 資料（1）
- d. 助成金の贈呈式を、令和3年11月25日午後5時から名古屋マリオットアソシアホテルにおいて行った。当日は、助成金を交付される研究者と財団役員・評議員・選考委員その他関係者が出席し、別所理事長の挨拶並びに梶谷選考委員長から選考経過の報告があり、各研究者に120件1億4600万円を贈呈した。

②疾患別指定研究助成（公益目的事業2）

- a. 財団設立40周年記念令和3年度・令和4年度疾患別指定研究助成の募集は、ホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 令和3年4月1日から4月30日の募集期間で2件の応募があった。
- c. 令和3年5月6日に選考委員会規程第8条に基づく疾患別指定研究助成選考委員会は書面評決方式をもって審査・選考され、6月10日に理事会の決議において1件に6000万円の助成金を決定し一括交付した。※ 資料（2）

③国際交流助成（公益目的事業3）

- a. 令和3年度の国際交流助成の募集は、ホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 令和3年4月1日から4月30日の募集期間で9件の応募があった。
- c. 令和3年6月2日に選考委員会規程第8条に基づく国際交流助成選考委員会は書面評決方式をもって審査・選考され、6月10日に理事会の決議において4件総額500万円の助成金を決定し交付した。
※ 資料（3）

④心電学に関する助成（公益目的事業4）

令和3年6月10日の心電学助成選考委員会で審査・選考され、同日の理事会において1件総額150万円の助成金を決定し交付した。資料（4）

（2）学術講演会の開催（公益目的事業5）

①第80回学術講演会の中止

令和3年6月10日開催予定であった「第80回学術講演会」は新型コロナウイルス感染症が拡大しており、令和3年5月12日開催の第1回理事会にて審議した結果開催中止を議決した。

②第81回学術講演会の開催

令和3年11月25日午後6時より名古屋マリオットアソシアホテルにおいて「第81回学術講演会」を、愛知県医師会の後援を得てWeb開催で行った。リアル配信では260名余の視聴者があった。

テーマ：『CKD-MBD治療の明日を考える』

代表世話人・座長：国立大学法人東海国立大学機構 機構長・
名古屋大学総長 松尾清一先生

「CKD-MBD概論」

講演Ⅰ講師：名古屋市立大学病院診療科部長・

名古屋市立大学大学院医学研究科腎臓内科学分野教授
濱野高行先生

「CKD-MBDにおける重要病態～腎・骨・血管・心臓連関～」

講演Ⅱ講師：藤田医科大学ばんだね病院副院長

医学部内科学主任教授 稲熊大城先生

（3）助成研究成果の発表

研究報告の収録刊行は、令和元年度で助成金を交付した研究者の研究成果を中心に纏め、「医科学応用研究財団研究報告2020 VOL. 39」として令和4年2月刊行した。

研究報告は財団関係者・助成金受領者・全国の大学並びにその他の研究機関に700部余りを配布した。

（4）情報及び資料の収集、整備（公益目的事業6）

医学、薬学、医工学及び関連諸科学の医療への応用に関する内外の文献、資料の収集に努めた。

2. 資金調達及び設備投資の状況

当期中における設備投資は自己資金でまかないました。

また、受け入れた寄附金はありません。

3. 直前5事業年度の財産及び損益の状況

単位：千円単位（千円未満切捨）

| 事業年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|----------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 前期繰越収支差額 | 164,685 | 172,093 | 172,945 | 182,790 | 180,934 |
| 当期収入合計 | 226,199 | 243,278 | 258,159 | 260,206 | 347,930 |
| 当期支出合計 | 218,791 | 242,426 | 248,315 | 262,061 | 341,002 |
| 当期収支差額 | 7,408 | 852 | 9,844 | △1,855 | 6,928 |
| 次期繰越収支差額 | 172,093 | 172,945 | 182,790 | 180,934 | 187,863 |
| 資産合計 | 14,822,711 | 18,464,209 | 14,064,933 | 14,809,112 | 13,504,363 |
| 負債合計 | 10,940 | 10,940 | 9,030 | 9,300 | 8,400 |
| 正味財産 | 14,811,771 | 18,453,269 | 14,055,903 | 14,799,812 | 13,495,963 |

4. 役員会等に関する事項

(1) 理事会の開催

①令和3年5月12日午後5時30分より名鉄ニューグランドホテルにおいて、令和3年度第1回理事会を開催し次の議案を承認した。

第1号議案 令和2年度決算剰余金扱いについて

第2号議案 令和2年度事業報告について

第3号議案 令和2年度財務諸表について

第4号議案 令和3年度・4年度疾患別指定研究助成金交付決定について

第5号議案 定時評議員会の議案について

第6号議案 第80回学術講演会開催について

②令和3年6月10日午後4時10分より名鉄ニューグランドホテルにおいて、令和3年度第2回理事会を開催し次の議案を承認した。

第1号議案 設立40周年記念令和3年度・令和4年度疾患別指定研究助成金交付の決定について

第2号議案 令和3年度調査研究助成募集について

第3号議案 令和3年度国際交流助成金交付について

第4号議案 令和3年度心電学助成金交付について

第5号議案 顧問の選任について

③令和3年6月10日午後5時40分より名鉄ニューグランドホテルにおいて、令和3年度第3回理事会を開催し次の議案を承認した。

第1号議案 理事長・常務理事の選定について

第2号議案 理事会の職務代行者順序について

④令和3年10月15日午後5時30分より名鉄ニューグランドホテルにおいて、令和3年度第4回理事会を開催し次の議案を承認した。

第1号議案 令和3年度調査研究助成金交付の決定について

⑤令和4年3月4日午後4時30分より名鉄グランドホテルにおいて、令和3年度第5回理事会を開催し次の議案を承認した。

- 第1号議案 令和4年度事業計画について
- 第2号議案 令和4年度収支予算について
- 第3号議案 調査研究助成選考委員の一部選任について
- 第4号議案 心電学助成選考委員の一部選任について
- 第5号議案 令和4年度選考委員長の選任について
- 第6号議案 令和4年度国際交流助成の募集について
- 第7号議案 個人情報保護規程の一部改正
- 第8号議案 出張旅費規程の一部改正
- 第9号議案 助成金管理システム取得資金取扱規程について
- 第10号議案 臨時評議員会の議案について

(2) 評議員会の開催

①令和3年6月10日午後4時50分より名鉄ニューグランドホテルにおいて、令和3年度定時評議員会を開催し次の議案を承認した。

- 第1号議案 令和2年度決算剰余金扱いについて
- 第2号議案 令和2年度事業報告・財務諸表について
- 第3号議案 役員を選任について

②令和4年3月4日午後5時30分より名鉄グランドホテルにおいて、令和3年度臨時評議員会を開催し次の議案を承認した。

- 第1号議案 令和4年度事業計画について
- 第2号議案 令和4年度収支予算について
- 第3号議案 評議員の一部選任について

(3) 調査研究助成選考委員会の開催

①令和3年6月10日午後3時30分より名鉄ニューグランドホテルにおいて、令和3年度第1回調査研究助成選考委員会を開催し次の議案を承認した。

- 第1号議案 令和3年度調査研究助成募集について
- 第2号議案 令和3年度調査研究助成予備審査について

②令和3年10月15日午後4時30分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて令和3年度第2回調査研究助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

- 第1号議案 令和3年度調査研究助成金の課題別配分及び助成金交付の審査選考について

(4) 疾患別指定研究助成選考委員会の開催

令和3年5月1日、理事長別所芳樹が、疾患別指定研究助成選考委員の全員に対して、疾患別指定研究助成選考委員会決議事項の提案書を発し、令和3年5月22日に疾患別指定研究助成選考委員の全

員から書面により同意の意思表示を得たので、選考委員会規程第8条に基づく疾患別指定研究助成選考委員会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第1号議案 設立40周年記念令和3年度・令和4年度審査選考について

(5) 国際交流助成選考委員会の開催

令和3年5月10日、理事長別所芳樹が、国際交流助成選考委員の全員に対して、国際交流助成選考委員会決議事項の提案書を発し、令和3年6月2日に国際交流助成選考委員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、選考委員会規程第8条に基づく国際交流助成選考委員会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第1号議案 令和3年度審査選考について

(6) 心電学助成選考委員会の開催

令和3年6月10日午後3より、名鉄ニューグランドホテルにおいて令和3年度心電学助成選考委員会を開催し次の議案を承認した。

第1号議案 令和3年度心電学助成審査選考について

5. 設立40周年記念誌発刊

設立40周年を記念して記念誌を発刊した。記念座談会・寄稿文・事業の変遷などをまとめ発行し財団関係者に配布した。過去に発刊した記念誌とともに電子書籍として財団ホームページに掲載した。

Ⅲ 株式等の保有の状況

24ページの財産目録に記載のとおり。

資料（１） 令和３年度調査研究助成金交付

（研究者の所属は令和３年１１月２５日現在）

助成課題１ より豊かな生活に貢献する医療技術に関する研究

（３８件 ４１５２万円） （敬称略、助成額・５０音順）

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|---|--|-------|
| 名古屋大学 環境医学研究所 教授 菅波 孝祥 | 貼るだけで自律的にインスリンを放出制御する“スマート”インスリンデバイスの開発 | 300万円 |
| 岡山大学 学術研究院医歯薬学域 講師 片野坂 友紀 | 心筋細胞のメカノトランスダクションに基づく心不全新規治療ターゲットの確立：内因性ペプチド・Apelinを用いた医療技術の開発 | 200万円 |
| 順天堂大学 大学院医学研究科 教授 南野 徹 | 老化細胞除去ワクチン・除去薬による加齢関連性疾患治療開発 | 200万円 |
| 九州大学 先端医療オープンイノベーションセンター 教授 村田 正治 | バイオマーカーによる膀胱がん診断用分子センサの開発と臨床応用 | 200万円 |
| 高知大学 教育研究部 教授 麻生 悌二郎 | 抗アルツハイマー病因子 BRI2/BRI3 のユビキチン化を阻害する革新的認知症治療薬の開発 | 100万円 |
| 東京慈恵会医科大学 主任教授 安保 雅博 | 介護従事者による公正な評価に貢献する日常生活動作(ADL)解析アプリの開発 | 100万円 |
| 京都大学 大学院生命科学研究所 准教授 井倉 毅 | 人工知能を用いた遺伝子変異細胞の画期的検出法の開発 | 100万円 |
| 京都大学 iPS細胞研究所 准教授 池谷 真 | ウォーターミラーアプローチによる進行性骨化性線維異形成症の進行モニタリング法の開発 | 100万円 |
| 秋田大学 高齢者医療先端研究センター 教授 大田 秀隆 | 高齢者の心身機能向上に寄与する低周波振動装置の開発 | 100万円 |
| 北海道大学病院 医員 大西 貴士 | 外傷や生体力学的負荷により生じる椎間板障害に対する exosome を用いた低侵襲治療法の開発 | 100万円 |
| 北海道大学 大学院医学研究院 助教 大野 正芳 | ヒト間葉系幹細胞由来エクソソームを用いた内視鏡的食道粘膜下層剥離術後狭窄に対する新規治療法の開発 | 100万円 |
| 福井大学 医学部 講師 尾崎 公美 | 2管球 CT画像を用いた機械学習に基づく肝細胞癌発生危険度並びに治療効果予測システムの開発 | 100万円 |

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|-----------------------------------|---|-------|
| 山口大学 大学院創成科学研究科 教授 鬼村 謙二郎 | 共役有機分子による生体情報センシング技術の開発 | 100万円 |
| 東京大学 大学院農学生命科学研究科 准教授 片岡 直行 | 代謝性アミノ酸シグナルによる疾患治療法開発に向けた基礎研究 | 100万円 |
| 東北大学 大学院歯学研究科 教授 金高 弘恭 | 昆虫翅の表面形状を模倣した抗菌性ジルコニアコーティング技術の開発 | 100万円 |
| 愛知学院大学 薬学部 教授 神野 伸一郎 | インターネット型ヘルスケア・モニタリングを可能にする生体ガスセンサーの開発 | 100万円 |
| 中村学園大学 栄養科学部 教授 熊原 秀晃 | 加速度センサ内蔵活動量計による身体活動評価指標の国際標準化：装置間キャリブレーション・アルゴリズムの開発 | 100万円 |
| 愛知医科大学 医学部 客員教授 桑原 義彦 | マイクロ波ホログラフィを用いた定量的画像骨密度診断 | 100万円 |
| 松本歯科大学 教授 小林 泰浩 | Wnt シグナルを基盤にした老化細胞 - 若齢化薬の開発 | 100万円 |
| 京都大学 大学院工学研究科 教授 近藤 輝幸 | 次世代光音響イメージングを実現する近赤外蛍光色素導入ポリマーナノ粒子プローブの創製 | 100万円 |
| 愛知医療学院短期大学 助教 齊藤 誠 | プレゼンティズム改善を目的とした労働者健康増進支援方法の開発にむけて | 100万円 |
| 千葉大学 大学院理学研究院 教授 坂根 郁夫 | 生活習慣病/肥満・ロコモティブシンドロームの総合予防法の開発 | 100万円 |
| 東北大学 大学院医学系研究科 助教 柴田 峻 | ヒト胚着床オルガノイドモデルの創出と生殖補助医療への応用に向けた研究 | 100万円 |
| 日本大学 薬学部 教授 榛葉 繁紀 | 24時間型社会形成に伴い増加した健康リスクに関する簡易評価方法の確立とその利用を目的とした地域ネットワークモデルの構築 | 100万円 |
| 福岡大学病院 講師 末松 保憲 | 連続血圧計による嫌気性代謝閾値の測定と最適化運動強度の創出 | 100万円 |
| 九州大学 生体防御医学研究所 教授 鈴木 淳史 | 肝細胞の高機能化による革新的肝硬変治療基盤の確立 | 100万円 |
| 藤田医科大学 医学部 助教 鈴木 孝典 | 小児の劇症型心筋炎における血清サイトカインの推移の検討 | 100万円 |
| 茨城大学 理学部 テニユアトラック助教 鈴木 匠 | 迅速にエンハンサーを同定し疾病原因領域を特定する技術の開発 | 100万円 |

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|--|---|-------|
| 東北大学 大学院医工学研究科 特任助教 Sukhbaatar Ariunbuyan | 免疫チェックポイント阻害剤を用いた所属転移リンパ節治療から遠隔転移治療への展開 | 100万円 |
| 電気通信大学 准教授 孫 光 鎬 | 非接触バイタルサイン計測技術の研究開発と新生児集中治療室（NICU）での応用 | 100万円 |
| 大阪大学 大学院医学系研究科 助教 富丸 慶人 | 骨格筋芽細胞シートを用いた肝不全に対する新規肝再生療法の開発 | 100万円 |
| 東京大学 大学院農学生命科学研究科 准教授 中川 貴之 | VA-ECMO とアフェレシスの融合による呼吸・代謝一体型の新たな緊急生命機能維持装置の開発～動物種差を超える獣医学的見地からの医工獣連携 | 100万円 |
| 愛知学院大学 歯学部 准教授 中村 信久 | 冠動脈硬化病変における新規アディポサイトカインの関与 | 100万円 |
| 愛知学院大学 歯学部 教授 夏目 長門 | 地域包括医療における在宅高齢者への口腔ケア技術提供に関する研究 | 100万円 |
| 福岡大学 医学部 主任教授 羽賀 宣博 | ロボット支援前立腺全摘除術における ICG 蛍光ナビゲーションシステムを用いた高精度神経温存手術法の開発 | 100万円 |
| 名古屋市立大学 大学院医学研究科 教授 濱野 高行 | 癌患者の電解質異常の是正による QOL 改善 | 100万円 |
| 神戸大学 大学院保健学研究科 教授 藤野 英己 | 低圧・低酸素ハイブリッド誘導で放出されるエクソソームによるマクロファージ制御と骨格筋再生 | 100万円 |
| 藤田医科大学 医学部 臨床准教授 堀 龍介 | 口腔咽喉頭癌における深層学習を用いたリアルタイム内視鏡画像診断支援システムの開発 | 100万円 |
| 岡山大学 学術研究院医歯薬学域 教授 本田 知之 | 持続的に感染する DNA ウイルスの革新的な排除方法の開発 | 100万円 |
| 琉球大学 大学院医学研究科 教授 益崎 裕章 | 2型糖尿病・肥満症患者におけるデジタルヘルス・リテラシー評価によりセルフケア・アプリケーションの効果を正確に予測する実践的モデルの構築 | 100万円 |
| 名古屋大学 大学院医学系研究科 講師 松島 充代子 | 気管挿管時の換気物理量解析による心機能評価可能な呼吸・循環監視装置の開発 | 100万円 |
| 安田女子大学 薬学部 准教授 的場 康幸 | システイン合成酵素に着目した抗菌活性増強薬の開発 | 100万円 |
| 大阪大学 大学院薬学研究科 教授 水口 裕之 | ヒト肝臓オルガノイドを用いた新規毒性評価系の開発 | 100万円 |

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|--|--|--------|
| 東京理科大学 研究推進機構 プロジェクト研究員 村松 大陸 | 非侵襲血糖推定に向けた生体電磁応答に基づく複数生体信号の連成計則 | 100 万円 |
| 北海道大学病院 助教 茂木 洋晃 | 安全性、安定性の高い脳へのドラッグデリバリー基材に関する研究 | 100 万円 |
| 防衛医科大学校 教授 守本 祐司 | インプラント発光デバイスによる深部臓器がんへの光線力学治療システム | 100 万円 |
| 早稲田大学 理工学術院総合研究所 研究院客員准教授 安田 和弘 | 没入型バーチャル・リアリティ (VR) による半側空間無視の 3 次元的マッピング化技術および新規介入手法の開発 | 100 万円 |
| 藤田医科大学 医学部 講師 山田 宏哉 | コホート発症前検体を用いたマイクロ RNA による膵臓がん超早期診断研究 | 100 万円 |
| 北海道大学 大学院歯学研究院 教授 横山 敦郎 | 高齢者に福音をもたらす画期的な抗菌、抗ウイルス効果を有する殺菌剤高添加型粘膜調整材の開発 | 100 万円 |

助成課題 2 生活習慣病における医学、薬学の萌芽的研究

(47 件 6600 万円) (敬称略、助成額・50 音順)

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|--|--|--------|
| 東京農工大学 大学院農学研究院 テニュアトラック准教授 宮本 潤基 | 腸内代謝脂肪酸とエネルギー代謝調節 | 300 万円 |
| 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究所 教授 上阪 直史 | 脳腫瘍の進展における腫瘍 - 神経ネットワークの役割の解明 | 200 万円 |
| 和歌山県立医科大学 医学部 助教 浦木 進丞 | 膵β細胞特異的 Cox6a2 発現抑制による糖尿病発症機序の解明 | 200 万円 |
| 名古屋大学 環境医学研究所 講師 岡 泰由 | 東アジア人集団特異的な一塩基多型の生体影響に関する研究 | 200 万円 |
| 北海道大学 大学院医学研究院 准教授 小野寺康仁 | 増粘多糖類によるメタボリックシンドロームの促進機構の解明 | 200 万円 |
| 国立長寿 医療研究センター 研究員 川口 耕一郎 | 老化細胞に着目した COPD の病態解明と根本治療を目指した革新的治療基盤の構築 | 200 万円 |
| 秋田大学 大学院医学系研究科 教授 齋藤 康太 | 小胞体からのインスリン分泌に対する cTAGE5/TANGO1 複合体の機能解明 | 200 万円 |

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|------------------------------------|---|--------|
| 群馬大学 未来先端研究機構 准教授 柴田 淳史 | DNA 損傷後の免疫賦活化を最適化するための創薬標的分子の探索 | 200 万円 |
| 東北大学 大学院医学系研究科 講師 鈴木 隆史 | NRF2 変異体発現扁平上皮がんモデルマウスの開発とがん悪性化機構の解明 | 200 万円 |
| 東京都医学総合研究所 主任研究員 鈴木 マリ | 糖尿病性神経障害におけるグリア細胞プロテオスターシス異常の分子機構とその役割の解明 | 200 万円 |
| 京都薬科大学 講師 関根 勇一 | 細胞内情報伝達調節分子 STAP-2 によるインスリンシグナルと脂肪細胞分化における機能の解明 | 200 万円 |
| 九州大学病院別府病院 特別教員 武石 一樹 | iPS 技術を応用した脂肪肝モデル再現による NASH の病態解明と革新的治療法の開発 | 200 万円 |
| 大阪大学 大学院薬学研究科 特任准教授 立花 雅史 | GGT1 による骨髄由来免疫抑制細胞免疫抑制能の制御機構の解明 | 200 万円 |
| 東京都医学総合研究所 研究員 田中 智子 | 認知症危険因子としての発達期概日リズム異常とその治療法の開拓 | 200 万円 |
| 金沢大学 医薬保健研究域医学系 教授 内藤 尚道 | 腫瘍微小環境の細胞間ネットワーク制御による新たながん治療法の開発 | 200 万円 |
| 広島大学 大学院医系科学研究科 教授 野村 渉 | 細胞周期と新たな創薬モダリティに着目した PROTAC 戦略の開発 | 200 万円 |
| 筑波大学 医学医療系 助教 會田 雄一 | causal SNV 探索を通じた血中リポ蛋白レベルを規定する遺伝素因の解明 | 100 万円 |
| 金沢医科大学 総合医学研究所 助手 赤井 良子 | 動脈硬化症の進行を促進する小胞体ストレス応答の新たな役割 | 100 万円 |
| 東北医科薬科大学 医学部 助教 阿南 剛 | SGLT2 阻害薬の抗炎症作用による腎結石形成抑制効果の解明 | 100 万円 |
| 産業技術総合研究所 研究員 安倍 知紀 | 食リズムの乱れが脂肪分解抵抗性を介して肥満を誘発する機序の解明 | 100 万円 |
| 長崎国際大学 薬学部 講師 石原 知明 | 脂肪性肝炎を制御する機能性脂質の探索とその作用メカニズムの解析 | 100 万円 |
| 自治医科大学 医学部 助教 稲垣 健志 | 疾患モデル動物を用いた脳細動脈線維化機構の解明とヒト脳血管病変における意義 | 100 万円 |

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|-------------------------------------|---|--------|
| 同志社大学 生命医科学部 准教授 浦野 泰臣 | コレステロール酸化物による細胞死誘導機構 解明に向けた基盤研究とがん治療への応用 | 100 万円 |
| 杏林大学 医学部 講師 大石 篤郎 | メタボリック GPR を介した糖代謝異常への新 しい治療の探求 | 100 万円 |
| 甲南大学 理工学部 特別研究員 太田 茜 | 温度環境に応じて転写誘導する生活習慣依存 的なストレス応答性因子の解析 | 100 万円 |
| 京都府立医科大学 病院助教 岡村拓郎 | 飽和脂肪酸が骨格筋細胞内で代謝障害・シグ ナル伝達異常を起こすメカニズムの解明 | 100 万円 |
| 大阪大学 大学院薬学研究科 准教授 尾花 理徳 | 脂肪酸結合タンパク 1 の細胞外機能に基づく 新たな生体恒常性維持機構の発見と疾患治療 への応用 | 100 万円 |
| 九州大学 生体防御医学研究所 学術研究員 金森 光広 | 髄膜リンパ管を標的とした新しい脳梗塞の治 療法開発に向けた基礎研究 | 100 万円 |
| 川崎医科大学 講師 木村 友彦 | ブドウ糖毒性が腓ラ氏島の m6A RNA メチル化 不全に与える影響 | 100 万円 |
| 国立がん研究センター 外来研究員 熊谷 尚悟 | 血管新生経路阻害剤併用がん免疫療法の治療 耐性機構の本態解明 | 100 万円 |
| 慶應義塾大学 薬学部 教授 熊谷 直哉 | 水溶性特殊芳香族平面分子 TriQuinoline を 基盤とする新規合成致死型制がん剤の開発 | 100 万円 |
| 静岡県立大学 大学院薬学研究院 講師 小出 裕之 | 新型コロナウイルス感染症による致死率を悪 化させる敗血症の治療のためのプラスチック 抗体開発 | 100 万円 |
| 理化学研究所 副チームリーダー 郭 竜 | 骨粗鬆症の病態解明、治療を目指した、遺伝 性骨濃度異常症のゲノム解析 | 100 万円 |
| 筑波大学 医学医療系 助教 小金澤 禎史 | 交感神経性高血圧に関与する延髄循環調節中 枢のグリオトランスミッターの同定 | 100 万円 |
| 日本大学 医学部 専修医 小林 洋輝 | 血中生理活性物質による内臓脂肪 - 副腎連関 に着目した特発性アルドステロン症の病態解 明と治療標的の探索 | 100 万円 |
| 国立がん研究センター 研究員 小林 祥久 | がんの遺伝子的な弱点とその治療応用 | 100 万円 |
| 国際医療福祉大学 福岡薬学部 准教授 齊藤 秀俊 | 脳 - 脊髄直接回路の制御と疼痛治療標的の創 出 | 100 万円 |
| 大阪市立大学 大学院医学研究科 特任講師 佐野宗一 | 血液細胞における後天的 Y 染色体喪失は心血 管病を促進するか | 100 万円 |

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|-----------------------------------|--|--------|
| 北海道大学 大学院医学研究院 助教 周 至 文 | ニコチン以外のタバコ抽出物による神経細胞とグリア細胞への影響 | 100 万円 |
| 自治医科大学 附属さいたま医療センター 講師 白石 学 | マクロファージの細胞死・細胞老化抑制作用に着目した心筋梗塞に対する細胞移植療法の開発 | 100 万円 |
| 神戸大学 医学部附属病院 特定助教 菅原 健二 | 腸管へのグルコース排泄による新規糖代謝制御機構の解明 | 100 万円 |
| 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 講師 鈴木 良明 | CaMKK2 を標的とした血管リモデリング疾患の新規治療薬の開発 | 100 万円 |
| 秋田大学 医学部附属病院 医員 高橋 侑也 | GIP シグナルとサルコペニアとの分子機構の解明と治療法の開発 | 100 万円 |
| 日本医科大学 助教 谷 崇 | 慢性腎病患者の血管合併症に対する新規治療の検証 | 100 万円 |
| 大阪大学 大学院医学系研究科 助教 玉利 慶介 | 血中エクソソームによる癌の放射線感受性予測 | 100 万円 |
| 京都大学 大学院薬学研究科 講師 津田 真弘 | 新規 Leaky Gut Syndrome モデルマウスの確立と治療法の開発 | 100 万円 |
| 愛知学院大学 薬学部 助教 坪井 知恵 | ABCA1 を介した HDL 産生促進効果のある食品由来機能性成分の探索 | 100 万円 |
| 自治医科大学 医学部 助教 富田 翔大 | 網羅的メタボローム解析による大動脈疾患のバイオマーカー探索 | 100 万円 |
| 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 講師 中津海 洋一 | 栄養シグナルによる液-液相分離制御機構の解明 | 100 万円 |
| 国立循環器病 研究センター 医長 服部 頼都 | 我が国特有の脳梗塞リスク遺伝子 RNF213 p. R4810k 多型の機能解析と脳梗塞発症メカニズムの解明 | 100 万円 |
| 熊本大学病院 助教 花谷 信介 | 左室駆出率の保たれた心不全における新規線維化関連因子 human epididymis protein 4 の役割解明とその臨床応用 | 100 万円 |
| 千葉大学 大学院薬学研究院 講師 原田 慎吾 | ストレートフォワードな方法論に基づく薬理活性分子群の包括的合成による創薬リードの創出 | 100 万円 |

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|--------------------------------------|---|--------|
| 名古屋市立大学 大学院医学研究科 研究員 平原 修一郎 | 萎縮型加齢黄斑変性における CCR3 の関与解明と新規治療法の開発 | 100 万円 |
| 札幌医科大学 医学部 教授 福土 将秀 | がん微小環境における RPN 遺伝子の役割解明と新規がん治療戦略の開拓 | 100 万円 |
| 国立長寿 医療研究センター 研究員 藤原 光宏 | 老化関連 T 細胞を標的とした慢性炎症治療薬の作出 | 100 万円 |
| 名古屋大学 大学院医学系研究科 助教 古川 希 | 糖尿病性心筋症に伴う拡張不全に対する新規治療技術の開発 - SCFA と脂肪酸受容体に着目して - | 100 万円 |
| 藤田医科大学 医学部 講師 星野 芽以子 | 大動脈弁逆流症を有する患者の病変形態、治療経過、予後に関する臨床研究 | 100 万円 |
| 大阪医科薬科大学 薬学部 助教 前原 都有子 | 肥満におけるロイコトリエン C ₄ の機能と制御機構の解明 | 100 万円 |
| 三重大学 大学院生物資源学研究科 准教授 増田 裕一 | LDL コレステロールを抑制する環状ペプチド PF1171B の標的分子同定と体内動態解明 | 100 万円 |
| 三重大学 大学院工学研究科 准教授 溝田 功 | 生活習慣病における炎症・疼痛軽減のための CB2 アゴニスト新規合成法の開発 | 100 万円 |
| 名古屋大学 大学院医学系研究科 助教 森本 竜太 | 腎性貧血合併心不全患者における HIF-PH 阻害薬による無作為化比較研究 | 100 万円 |
| 旭川医科大学 助教 山口 陽平 | 高血圧による病的心筋への初期遷移過程の可視化とその解析 | 100 万円 |
| 愛媛大学 大学院医学系研究科 助教 山下 大介 | 老化に伴う脳腫瘍悪性化の脳内分子メカニズムの解明と新規治療戦略 | 100 万円 |
| 名古屋市立大学 大学院理学研究科 研究員 山田 麻未 | DNA のメチル化を応用した筋萎縮予防機構の解明 | 100 万円 |
| 北海道大学 遺伝子病制御研究所 博士研究員 山村 凌大 | 腸内細菌由来成分を活用した新規膵がん治療法の創出 | 100 万円 |

助成課題3 心臓電気現象の異常を探求し医療の明日を拓く研究

(6件 1000万円) (敬称略、助成額・50音順)

| 研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|-------------------------------------|---|-------|
| 大阪大学 大学院医学系研究科 特任助教 李 俊 | 脳-心臓連関の破綻がもたらす不整脈発生メカニズムの解明 | 300万円 |
| 長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 講師 辻 幸臣 | 神経型 Na ⁺ チャネル介在遅延 Na ⁺ 電流の心臓電気生理学的役割の解明と治療標的としての可能性 | 200万円 |
| 藤田医科大学 医学部 准教授 原田 将英 | 心外膜脂肪組織由来の分泌因子の解析による心房細動の病態解明と新規バイオマーカーの探索 | 200万円 |
| 名古屋大学 医学部附属病院 特任教授 秋田 利明 | 複数本・周回刺激電極による無痛性植込み型除細動システムの開発 | 100万円 |
| 東海大学 医学部 准教授 網野 真理 | 胸部放射線治療実施予定のがん患者を対象とした心疾患イベントのリスク予測とゼロ次予防における前向き研究 | 100万円 |
| 医療法人行堂会 長野病院 循環器内科部長 山崎 正俊 | 心房細動を駆動する3次元の渦巻き型旋回興奮波（スクロール）を人工知能で統べる個別化制御手法開発 | 100万円 |

資料（2）令和3年度・令和4年度 疾患別指定研究助成金交付

(研究者の所属は令和3年6月10日現在)

(1件 6,000万円) (敬称略)

「COVID-19感染症患者における後遺症と抗体価 -

特にスパイクタンパクとヌクレオカプシドに対する抗体 - に関する研究」

| 代表研究者名 | 研究テーマ | 助成額 |
|----------------------|--------------------------------|--------|
| 愛知医科大学病院 教授 三嶋 廣繁 | COVID-19患者における後遺症と抗体価の推移に関する研究 | 6000万円 |

資料（３） 令和３年度国際交流助成金交付

1. 国際シンポジウム開催助成

(1)

| | |
|-----|-----------------------|
| 申請者 | 慶應義塾大学 環境情報学部 教授 金井昭夫 |
| 名称 | 第22回日本RNA学会年会 |
| 助成額 | 100万円 |

(2)

| | |
|-----|-----------------------------------|
| 申請者 | 医療法人名古屋澄心会名古屋ハートセンター 看護部長 前田靖子 |
| 名称 | 第18回日本循環器看護学会学術集会 |
| 助成額 | 200万円 |

2. 二国間国際共同研究助成

(1)

| | |
|-----|-----------------------------|
| 申請者 | 藤田医科大学 医学部 放射線科 講師 乾好貴 |
| 名称 | 認知症における脳血流のシンチの臨床的意義についての検討 |
| 助成額 | 100万円 |

(2)

| | |
|-----|---|
| 申請者 | 山口東京理科大学 薬学部 臨床薬理学研究室 教授 細井 徹 |
| 名称 | 小胞体ストレスによるレプチン抵抗性・肥満の新規発症機構 と創薬標的の解明 |
| 助成額 | 100万円 |

資料（４） 令和３年度心電学助成金交付

| | |
|---------|--|
| 申請者 | 産業医科大学 医学部 教授 安部治彦 国際医療福祉大学 大学院 教授 熊谷浩一郎 国立循環器病研究センター 副所長 蒔田直昌 |
| 使 途 内 容 | 会場名：第67回日本不整脈心電学会学術大会 WEB開催会場 |
| 助 成 額 | 150万円 |

事業報告の附属明細書

- (1) 理事・監事・評議員の兼職の状況
事業報告 1 から 2 ページに記載のとおり。